

分科会 A | 【高齢社会】 講演、対談

人生100年時代 ~高齢者のつながりづくり~

■日時：11月13日(金) 13:00~14:30



<講師>

山崎 亮

studio-L 代表/コミュニティデザイナー

<対談者>

吉田 あけみ

椋山女学園大学教授

東郷町男女共同参画審議会副会長

報告要旨

報告者：吉田 あけみ（コーディネーター/対談者）

分科会A「高齢社会」は、「人生100年時代～高齢者のつながりづくり～」と題し、高齢者の交流の場づくり、高齢者の暮らしやすい地域社会づくりについて、高齢社会の中において量的には主要なメンバーであるにもかかわらず、地域社会の意思決定場面に現状では参加する機会の少ない女性たちの意見をくみ取る工夫等を検討し、皆が暮らしやすい地域社会の創設について検討することとした。そのために、数多くの実践例を持っていらっしゃる「コミュニティデザイン」実践者の山崎亮さんにお話を伺い、ヒントを受け取ったうえで、高齢者も暮らしやすい地域社会づくり、多様な人々のニーズに答えられるような地域社会づくりについて考えていくための分科会にしたいという目的で、今回の会が企画された。

まず山崎さんから60分程度の講演があり、その後、私吉田との対談という形で進行した。山崎さんの手腕はどちらかというところワークショップ形式で、参加者の意見を引き出していき、それをもとに地域の活性化対策を皆で練り上げていくというように伺っていたので、この度のリモート開催については、大変心配をしていた。しかしながら、高齢者のみでなく若い世代も含め多くの方々に、リモートということで気軽に聞いていただくこともでき、リモートゆえのメリットもあったかと思う。



山崎さんからは事例についての報告を中心にお話いただき、地域が住民たちの取り組みで活性化していく様子を学ぶことができました。住民が主体となって、皆で考えていくという手法は、実際にことを進めていく上では遠回りのようにも思ったが、ともすると敬老会等の高齢者団体においても、まだまだ役員は男性に偏っているところが多く、その男性中心の執行部で方針が決定されがちな状況に比べれば、様々な人々の意見が反映されていくという手法は大変魅力的だと感じた。山崎さんのワークショップは、いわゆるブレインストーミングを大切にしているとのこと、そのようなやり取りの中から、思わぬアイデアが出てくることもあるとのことだった。さらにそういった自由な発言をうながすような場所や時間づくりが大切であるということを確認できた。

ご報告がどちらかというところ農漁村部の取り組み事例が中心だったように思い、それらの農産品等がない都市部の高齢

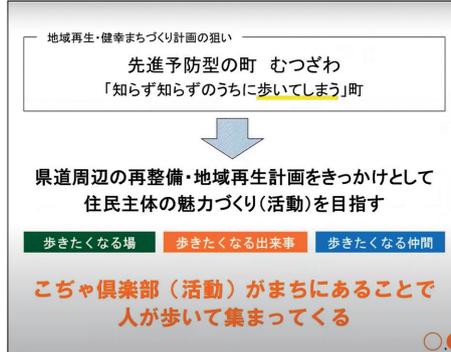
年の差フレンズができると...

後輩世代

- “親に優しくなった” (30代男性)
- “人と話すバリアがなくなった” (30代男性)
- “勇気が持てるようになった” (30代女性)

先輩世代

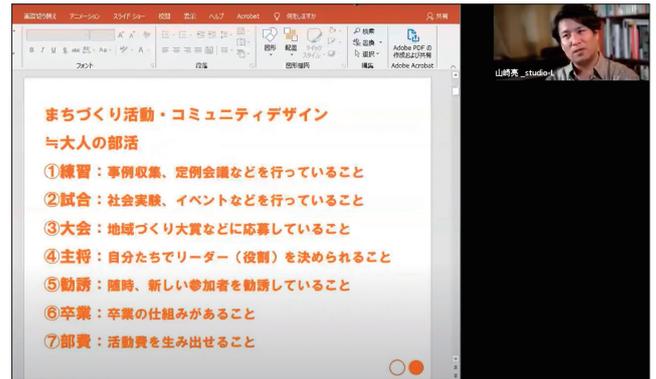
- “ちゃんとしなくちゃ、と思うようになった” (70代男性・女性)
- “終活の話をやめた” (70代女性)
- “栄養剤を飲むようなもの” (80代男性)



- ・秋田市「エイジフレンドリーシティ」
- ・健康→病気がないこと? 幸福なこと?
- ・健康づくり=病気がなく幸福な状態をつくること
- ・健康な高齢者から学ぶ「幸福な生き方」。
- ・健康な高齢者=先輩
- ・人生の先輩に学ぶ「幸福な生き方」。
- ・どう学ぶ? 書籍で学ぶ? 話を聞く? 展示を見る?
- ・先輩を取材し、まとめ、展覧会を企画し、準備し、案内し、仲間をつくる。
- ラーニングピラミッド
- ・「学びの最大化」
- ・住民参加型の展覧会づくり

社会問題についての取り組み等についても伺ったが、特にそういった製品については既存の物だけでなく、新しい製品の創造や、産品に頼らない活性化方法等も含めて皆で知恵を出し合っていけば地域は活性化できるのではないかとのことだった。確かにそういったアイデアも、ブレインストーミングの中から湧いてくるものであるのかもしれないと感じた。

様々な成功事例は大変参考になったものの、例えば山崎さんたちがかわらなくなった後の継続性についての疑問が残ったので伺ったところ、「継続に固執することもないのではないか」とのご指摘をいただいた。確かに、社会も地域も個人も変化しているわけで、ある時代の成功が必ず今後も続くわけではなく、ある時の良い取り組みが今後もずっと社会や地域に持続していくわけでもない。メンバーの移動もあるのだから、長く続けることに重点を置くのではなく、その時々住民のニーズを基に地域の問題を解決できればいいということが理解できた。



質問に対する回答について、講師のYoutubeチャンネルから視聴することができます

◆ワークショップで意見が分かれたらどうするんですか?  
<https://www.youtube.com/watch?v=tht0cECh2qo>



◆生活を多軸化すること  
<https://www.youtube.com/watch?v=H9iD1t5g8no>



◆高齢者のSNS利用と成果を過度に期待しないこと  
<https://www.youtube.com/watch?v=vVgkHI3aiY0>



◆プロジェクトや冊子のネーミングについて  
<https://www.youtube.com/watch?v=j3P9Vhq6VXo>



◆認知症、障がい、シングルなどの特性とワークショップへの参加  
<https://www.youtube.com/watch?v=q9Qfen7Gy4s>



●企画メンバー

鈴木 敦史    五十嵐香代    岩間よしゑ    榎原志のぶ    清水 久子    戸田 幸子    伴 友子